

第1回 北陸新幹線敦賀開業による商業動向調査の概要について

【調査時期】令和6年5月1日（水）～5月14日（火）
【業 種】「建設業」、「製造業」、「運輸業」、「卸売業」、「小売業」、「飲食・宿泊業」、「不動産業」、「その他サービス業」
【調査概要】北陸新幹線敦賀開業に伴い、市内事業者における波及効果・商業動向等について、今後の事業運営の参考にすべく本調査を実施した。
＜回答数：321 企業（回収率 20.9%）＞

【調査結果】〔（ ）内は企業数〕

1. 北陸新幹線敦賀開業後の売り上げへの影響について

1-1. 北陸新幹線敦賀開業後の、対前年同時期比(令和5年3月～4月分)の売上変動幅

	Ⅰ 「飲食・宿泊業」、「小売業」に絞った値（137社）		Ⅱ 「建設業」・「製造業」のみ除いた値（219社）		Ⅲ 全業種（321社）	
100%以上増加	0.7%(1社)	増加 60.6% (83社)	2.3%(5社)	増加 48.9% (107社)	1.9%(6社)	増加 35.9% (115社)
80%～100%未満増加	0.7%(1社)		0.5%(1社)		0.6%(2社)	
50%～80%未満増加	5.1%(7社)		3.2%(7社)		2.2%(7社)	
20%～50%未満増加	26.3%(36社)		18.3%(40社)		12.8%(41社)	
～20%未満増加	27.7%(38社)		24.7%(54社)		18.4%(59社)	
ほぼ横ばい	32.8%(45社)	横ばい 32.8%(45社)	42.0%(92社)	横ばい 42.0%(92社)	50.8%(163社)	横ばい 50.8%(163社)
～20%未満減少	4.4%(6社)	減少 6.6% (9社)	5.9%(13社)	減少 9.1% (20社)	7.8%(25社)	減少 13.3% (43社)
20%～50%未満減少	2.2%(3社)		2.7%(6社)		3.7%(12社)	
50%～80%未満減少	0.0%(0社)		0.0%(0社)		0.9%(3社)	
80%～100%未満減少	0.0%(0社)		0.0%(0社)		0.3%(1社)	
100%以上減少	0.0%(0社)		0.5%(1社)		0.6%(2社)	

〔売上増加の割合が高かった業種〕 飲食・宿泊業 69.3%（54社）、小売業 49.1%（29社）、卸売業 36.4%（4件）

〔売上減少の割合が高かった業種〕 製造業 23.1%（17件）、建設業 22.4%（17件）、卸売業 18.2%（2社）

1-2. 売上が増減した理由（全業種）

前年同期比「増加」の回答者（115社）		前年同期比「減少」の回答者（43社）	
市外客（市外取引業者）の増加	59.5%(94社)	その他（減少）	11.4%(18社)
その他（増加）	7.0%(11社)	市内客（市内取引業者）の減少	10.1%(16社)
市内客（市内取引業者）の増加	6.3%(10社)	市外客（市外取引業者）の減少	5.7%(9社)

1-3. 市内外の取引先増加・減少等となった要因【複数回答】（全業種）

前年同期比「増加」の回答者（115社）		前年同期比「減少」の回答者（43社）	
新幹線開業にあわせたPR等販促活動の効果	24.6%(79社)	その他（減少）	6.9%(22社)
行政等のイベントのため	19.9%(64社)	市外への顧客流出	4.4%(14社)
その他（増加）	7.2%(23社)	市内競合他社への流出	3.1%(10社)
新幹線開業にあわせた店舗改装の効果	5.0%(16社)		

1-4. 今後の売り上げの見通し（全業種）

前年同期比「増加又は横ばい」の回答者（278社）		前年同期比「減少」の回答者（43社）	
現時点で推移（増加又は横ばい）	39.3%(126社)	今後若干マイナスが進む見通し	5.0%(16社)
若干のプラスの見通し	27.7%(89社)	現時点で推移（減少の場合）	3.4%(11社)
更にプラスの見通し	7.8%(25社)	今後大幅にマイナスに進む見通し	2.5%(8社)
その他（増加）	5.3%(17社)	今後若干プラスに転じる見通し	1.2%(4社)
今後若干マイナスに転じる見通し	4.7%(15社)	今後大幅にプラスに転じる見通し	0.6%(2社)
今後大幅にマイナスに転じる見通し	1.9%(6社)	その他（減少）	0.6%(2社)

2. 北陸新幹線敦賀開業による自社の経営への影響

	Ⅰ 「飲食・宿泊業」、「小売業」に絞った値（137社）		Ⅱ 「建設業」・「製造業」のみ除いた値（219社）		Ⅲ 全業種（321社）	
大いにプラス	40.2%(55社)	プラス 68.6% (94社)	26.0%(57社)	プラス 56.1% (123社)	18.1%(58社)	プラス 41.1% (132社)
多少プラス	28.4%(39社)		30.1%(66社)		23.0%(74社)	
多少マイナス	2.2%(3社)	マイナス 2.9% (4社)	1.4%(3社)	マイナス 2.8% (6社)	1.2%(4社)	マイナス 3.4% (11社)
大いにマイナス	0.7%(1社)		1.4%(3社)		2.2%(7社)	
影響はない	28.5%(39社)	影響なし 28.5%(39社)	41.1%(90社)	影響なし 41.1%(90社)	55.5%(178社)	影響なし 55.5%(178社)

〔プラスの割合が高かった業種〕 飲食・宿泊業 76.9%（60社）、小売業 57.6%（34社）、卸売業 45.5%（5件）

〔マイナスの割合が高かった業種〕 運輸業 8.3%（1件）、建設業 5.3%（4件）、製造業 3.8%（1社）

3. 北陸新幹線敦賀開業により今後取り組むこと【複数回答】

	Ⅰ 「飲食・宿泊業」、「小売業」に絞った値（１３７社）	Ⅱ 「建設業」・「製造業」のみ除いた値（２１９社）	Ⅲ 全業種（３２１社）
新商品・サービスの開発	51.1%(70 社)	37.4%(82 社)	26.2%(84 社)
今のところ予定していない	31.4%(43 社)	34.2%(75 社)	40.5%(130 社)
既存店舗の改修	16.1%(22 社)	12.3%(27 社)	8.7%(28 社)
人員の増強・最適化	10.9%(15 社)	12.8%(28 社)	9.3%(30 社)
新たな設備の導入・更新	10.2%(14 社)	9.1%(20 社)	6.9%(22 社)
関係のない業種のため行わない	4.4%(6 社)	14.2%(31 社)	21.8%(70 社)
店舗の新設	1.5%(2 社)	1.4%(3 社)	1.6%(5 社)
その他	1.5%(2 社)	0.9%(2 社)	0.9%(3 社)

4. 北陸新幹線敦賀開業による市内経済への効果【複数回答】（全業種）

プラス効果		マイナス効果	
観光客やビジネス客が増加する	67.3%(216 社)	マイナスの影響はあまりない	62.0%(199 社)
交通の利便性が向上する	38.9%(125 社)	消費の県外流出につながる	17.1%(55 社)
商圏が拡大する	28.0%(90 社)	人材・人手の確保が難しくなる	15.9%(51 社)
プラスの影響はあまりない	24.6%(79 社)	企業間競争が激化する	10.6%(34 社)
人材・人手の確保が容易となる	1.2%(4 社)	県外企業の拠点等の撤退・縮小につながる	4.0%(13 社)
		その他	0.9%(3 社)

5. 北陸新幹線敦賀開業による市内経済の活性化策について、必要と思われるもの【複数回答】（全業種）

・観光客の市内各地や市外への周遊促進	60.4%(194 社)	・中心市街地の活性化	55.8%(179 社)
・インバウンド対応に向けた環境づくり	38.9%(125 社)	・二次交通の整備	37.7%(121 社)
・観光資源の掘り起こし	36.4%(117 社)	・おもてなしの意識向上	24.9%(80 社)
・各会議の誘致・ビジネス交流機会の創出	13.1%(42 社)	・特になし	6.2%(20 社)
・その他	1.6%(5 社)		

6. 商工会議所等支援機関や行政に対する意見・要望等（記述回答／抜粋）

- ・ 中心市街地以外の地域でも観光誘客に力を入れてほしい
- ・ 場当たりでなく長期的な展望で取り組むことが大事
- ・ 車社会を意識した駅周辺の駐車場の拡充が必要
- ・ 北陸新幹線の効果を持続させることが大事
- ・ 観光する場所が少ないのでもっと多くの人が集まる、観光の核となるような場所が必要

敦賀商工会議所の対応

(1) 観光客誘客促進・おもてなし

- ・敦賀商工会議所駅前サービスステーションを活用した市内産品・観光資源・イベント情報等の発信強化
- ・〃 免税対応のカウンター設置によるインバウンド対応
- ・観光レンタカー割引付き宿泊プラン造成事業の展開
- ・つるがおもてなしパスポートやナイトマップ等を活用した、市内店舗の情報発信

(2) 販路拡大・販路開拓

- ・観光客向けの商品開発や販路開拓に向けたセミナー・個別相談会の開催
- ・新幹線沿線地域等で開催される商談会出展に向けた支援
- ・既存の支援制度活用促進（小規模事業者持続化補助金・敦賀チャレンジ企業応援補助金 等）
- ・敦賀まちづくり魅力 UP 応援補助金等を活用した、市内の空き家・空き店舗の利用促進、活性化

(3) 各種イベントの開催

- ・「敦賀まつり」、「北陸新幹線開業特別イベント」の開催
- ・「氣比神宮の杜イベント」の開催による歴史的観光資源の情報発信
- ・「つるが旨いもんなんでもマルシェ」の開催による敦賀の食資源の普及促進

第1回 北陸新幹線敦賀開業による 商業動向調査

報 告 書

令和6年5月

敦賀商工会議所 新幹線延伸対策委員会

◇◆◇ 目 次 ◇◆◇

調査実施概要	1
調査結果	2
1. 回答事業所の概要	2
2. 北陸新幹線敦賀開業後、対前年比（R5.3～4）の売上状況	4
3. 売上増減の主な理由（市内外の取引先増加等）	5
4. 市内外の取引先増加・減少等の主な要因【複数回答】	6
5. 今後（令和6年5月以降）の売上の見通し	7
6. 自社の経営への影響	8
7. 今後取り組む内容【複数回答】	9
8. 市内経済へのプラスの効果【複数回答】	10
9. 市内経済へのマイナスの効果【複数回答】	11
10. 必要と思われる市内経済活性化策【複数回答】	12
11. 商工会議所等支援機関や行政に対する意見・要望等	13
調査票	16

【調査実施概要】

1. 調 査 名 第1回 北陸新幹線敦賀開業による商業動向調査
2. 調 査 期 間 令和6年5月1日（水）～5月14日（火）
3. 調 査 内 容 ① 回答事業所の概要

② 北陸新幹線敦賀開業後、対前年比（R5.3～4）の売上状況

③ 売上増減の主な理由（市内外の取引先増加等）

④ 市内外の取引先増加・減少等となった主な要因【複数回答】

⑤ 今後（令和6年5月以降）の売上の見通し

⑥ 自社の経営への影響

⑦ 今後取り組む内容【複数回答】

⑧ 市内経済へのプラスの効果【複数回答】

⑨ 市内経済へのマイナスの効果【複数回答】

⑩ 必要と思われる市内経済活性化策【複数回答】

⑪ 商工会議所等支援機関や行政に対する意見・要望等
4. 調 査 対 象 敦賀市内に事業所を有する当所会員企業 1,535 企業
5. 回答企業数 321 企業（回収率 20.9%）
6. 調 査 方 法 郵送・メール・FAX・WEB によるアンケート方式
7. 実 施 主 体 敦賀商工会議所 新幹線延伸対策委員会

【調査結果】

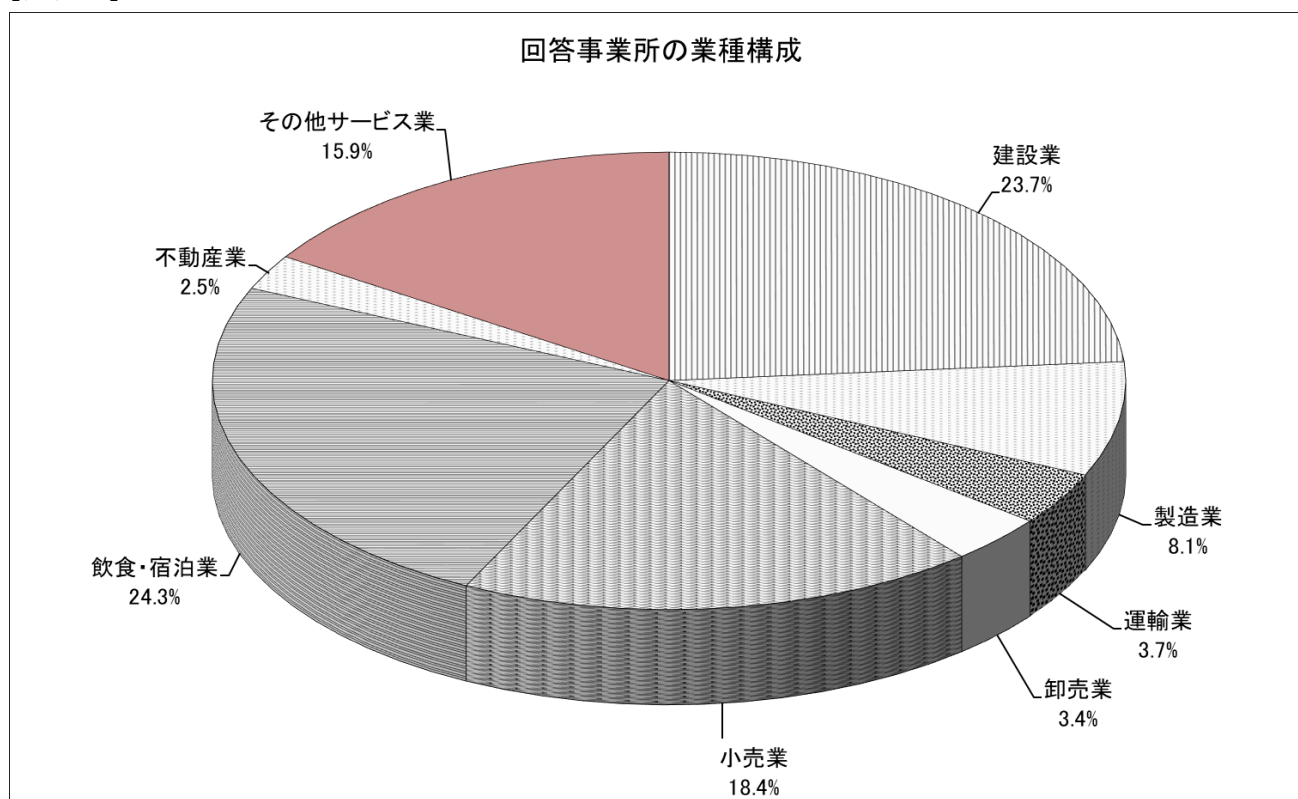
1. 回答事業所の概要

(1) 業種構成

【図表 1】

業 種	件 数	割 合
建設業	76	23.7%
製造業	26	8.1%
運輸業	12	3.7%
卸売業	11	3.4%
小売業	59	18.4%
飲食・宿泊業	78	24.3%
不動産業	8	2.5%
その他サービス業	51	15.9%
合計	321	100%

【図表 2】

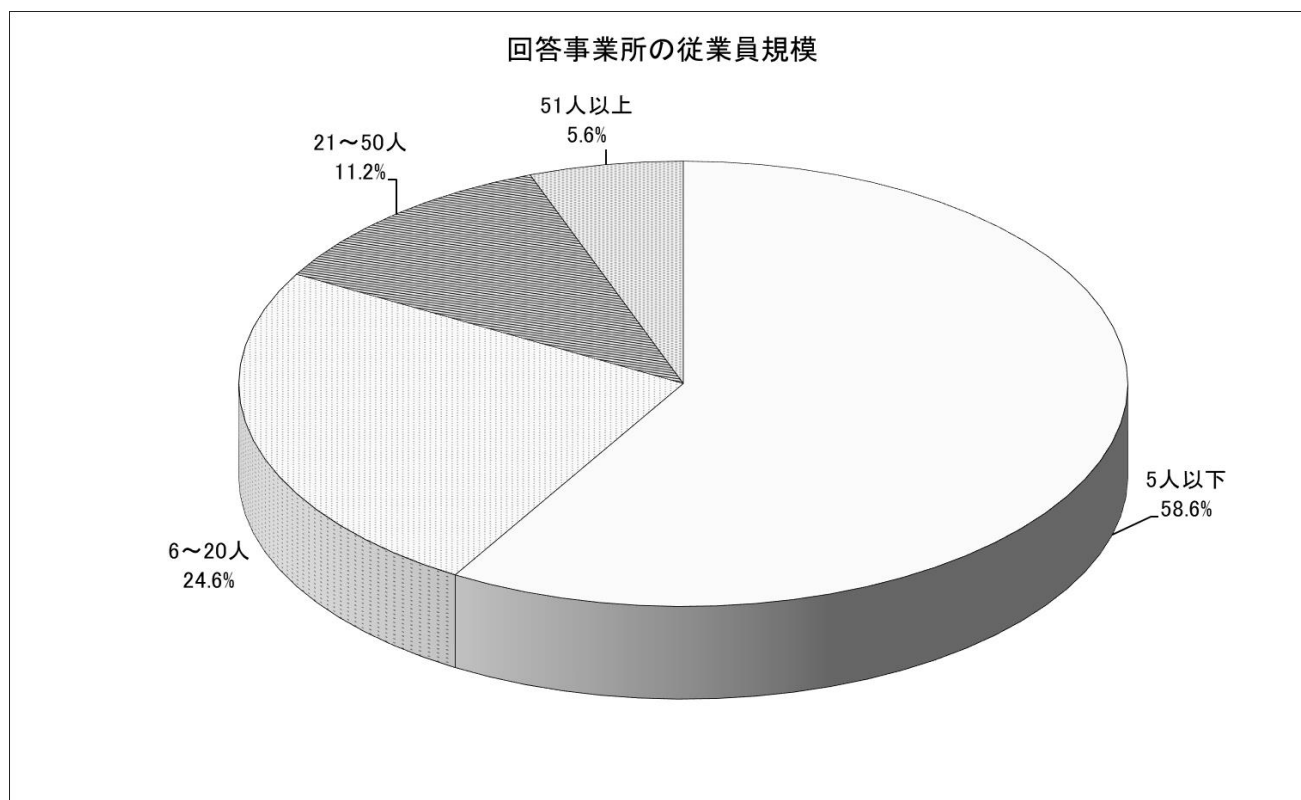


(2) 従業員規模

【図表 3】

従業員規模	件 数	割 合
5 人以下	188	58.6%
6～20 人	79	24.6%
21～50 人	36	11.2%
51 人以上	18	5.6%
合計	321	10%

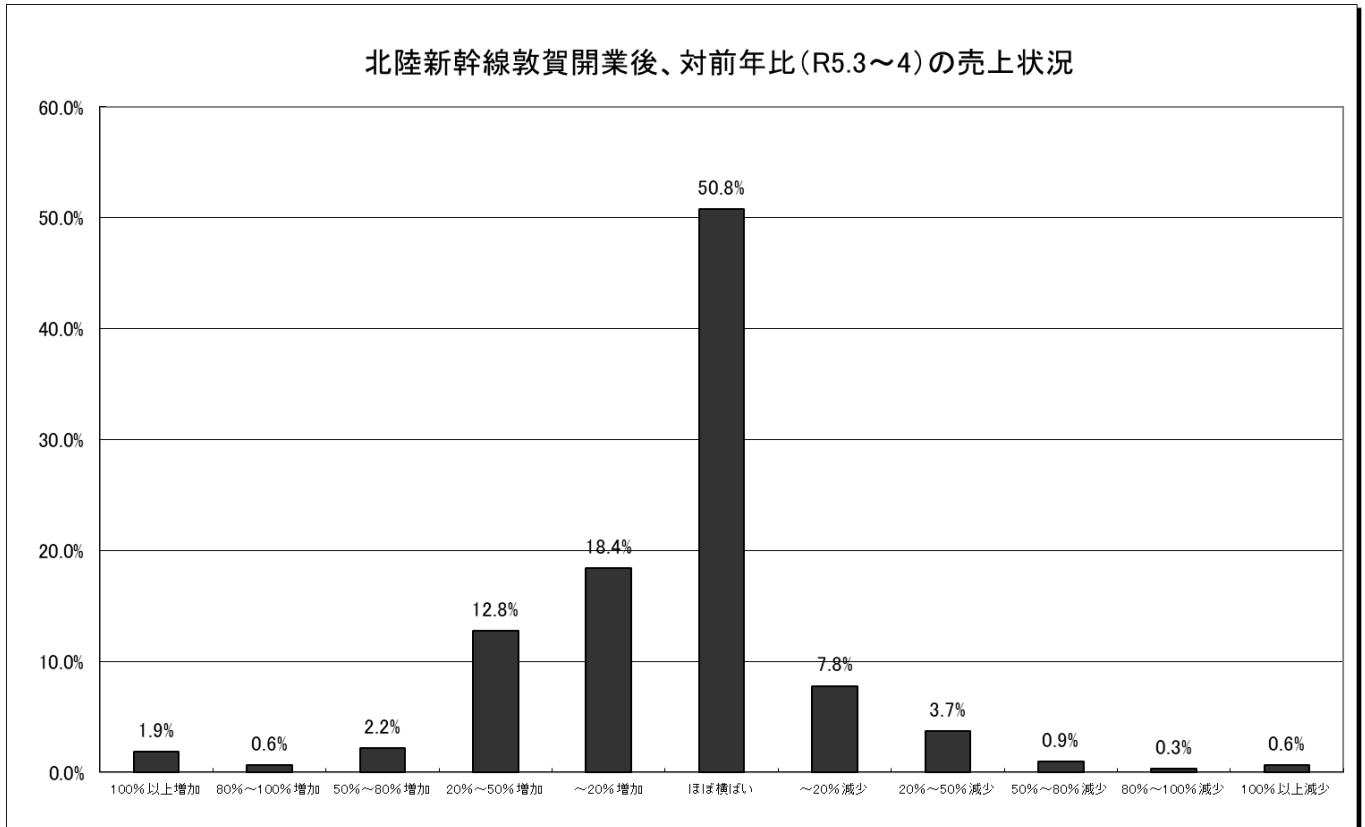
【図表 4】



2. 北陸新幹線敦賀開業後、対前年比（R5.3～4）の売上状況

北陸新幹線開業後の対前年比（R5.3～4）の売上状況について尋ねたところ、【図表5】の通り全業種では「ほぼ横ばい」が50.8%で過半数を占め、次いで「～20%増加」が18.1%、「20%～50%増加」は12.8%となった。一方、「小売業」・「飲食・宿泊業」に限ると、売上増加した事業者の割合は60.6%(83社)となっている。

【図表5】



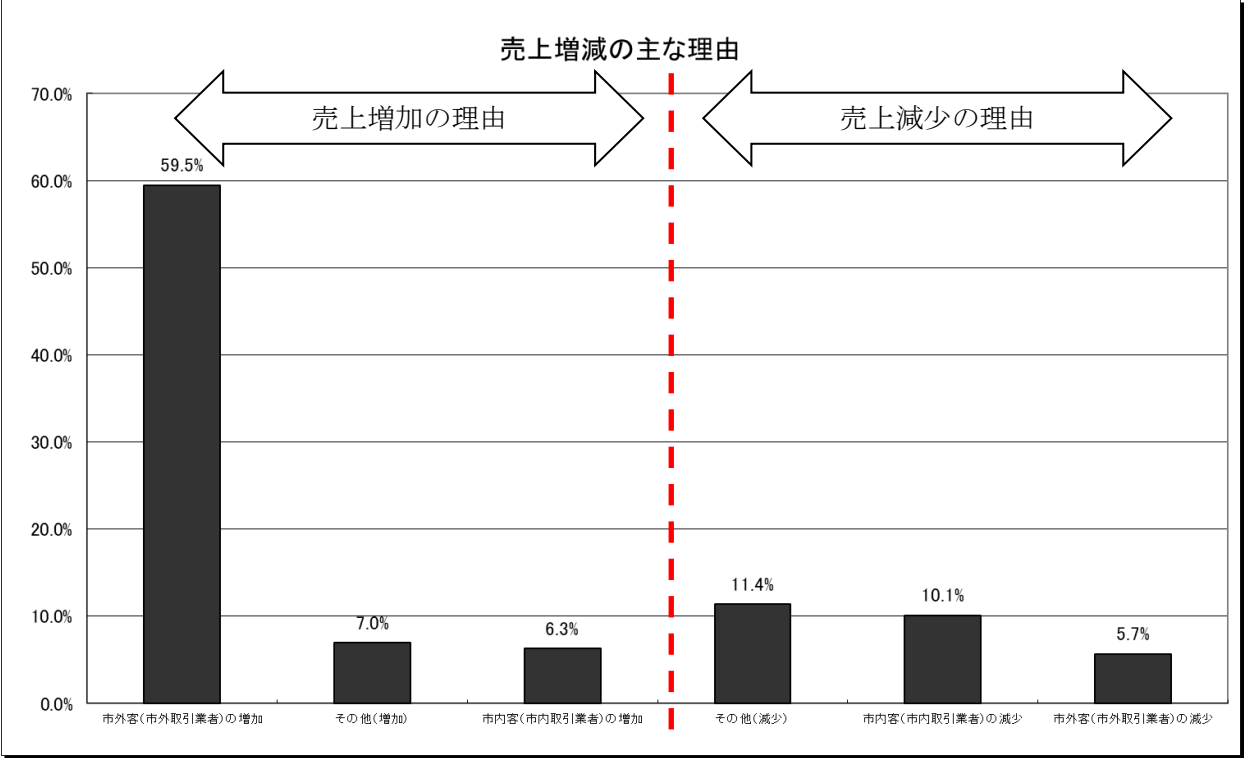
【図表6】

		100%以上増加	80%～100%増加	50%～80%増加	20%～50%増加	～20%増加	ほぼ横ばい	～20%減少	20%～50%減少	50%～80%減少	80%～100%減少	100%以上減少	合計
全体	%	1.9%	0.6%	2.2%	12.8%	18.4%	50.8%	7.8%	3.7%	0.9%	0.3%	0.6%	100.0%
	件数	6	2	7	41	59	163	25	12	3	1	2	321
建設業	%	1.3%	1.3%	0.0%	1.3%	5.3%	68.4%	10.5%	7.9%	2.6%	1.3%	0.0%	100.0%
	件数	1	1	0	1	4	52	8	6	2	1	0	76
製造業	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	73.1%	15.4%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	100.0%
	件数	0	0	0	0	1	19	4	0	1	0	1	26
運輸業	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	0	0	0	4	6	1	1	0	0	0	12
卸売業	%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	18.2%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	1	0	0	1	2	5	1	1	0	0	0	11
小売業	%	0.0%	0.0%	3.4%	20.3%	25.4%	40.7%	6.8%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	0	2	12	15	24	4	2	0	0	0	59
飲食・宿泊業	%	1.3%	1.3%	6.4%	30.8%	29.5%	26.9%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	1	1	5	24	23	21	2	1	0	0	0	78
不動産業	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0	8
その他サービス業	%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	17.6%	56.9%	9.8%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
	件数	3	0	0	3	9	29	5	1	0	0	1	51
5人以下	%	0.5%	0.5%	2.7%	15.4%	19.7%	46.8%	8.0%	4.3%	0.5%	0.5%	1.1%	100.0%
	件数	1	1	5	29	37	88	15	8	1	1	2	188
6～20人	%	3.8%	1.3%	1.3%	7.6%	15.2%	58.2%	8.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	3	1	1	6	12	46	7	3	0	0	0	79
21人～50人	%	5.6%	0.0%	2.8%	11.1%	19.4%	52.8%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	2	0	1	4	7	19	2	1	0	0	0	36
51人以上	%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	16.7%	55.6%	5.6%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	0	0	2	3	10	1	0	2	0	0	18

3. 売上増減の主な理由

売上増減の主な理由について尋ねたところ、【図表7】の通り、売上増加の主な理由としては「市外客（市外取引業者）の増加」が59.5%と最も多く、次いで「その他（価格転嫁による取引金額の増加など）」が7.0%となった。一方、売上減少の主な理由としては、「その他（取引金額や受注件数の減少など）」が11.4%と最も多く、次いで「市内客（市内取引業者）の減少」の10.1%となった。

【図表7】



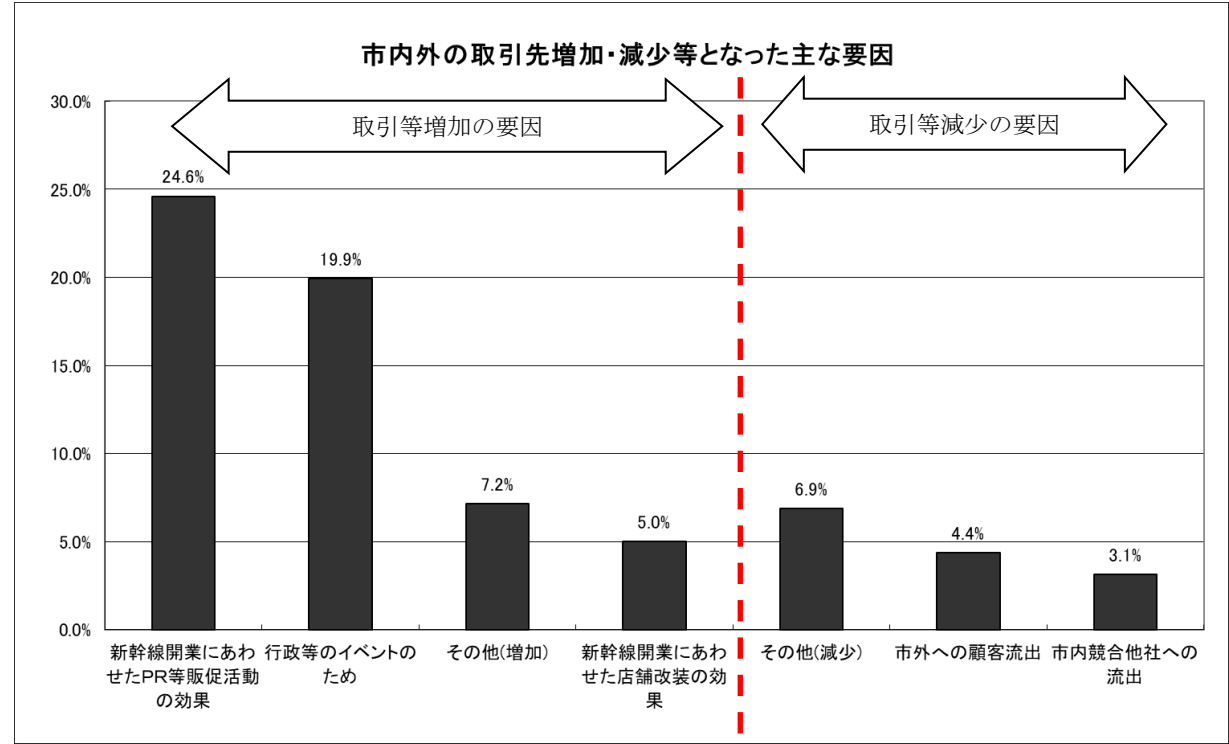
【図表8】

		市外客(市外取引業者)の増加	その他(増加)	市内客(市内取引業者)の増加	その他(減少)	市内客(市内取引業者)の減少	市外客(市外取引業者)の減少	合計
全体	%	59.5%	7.0%	6.3%	11.4%	10.1%	5.7%	100.0%
	件数	94	11	10	18	16	9	158
建設業	%	4.2%	16.7%	8.3%	29.2%	25.0%	16.7%	100.0%
	件数	1	4	2	7	6	4	24
製造業	%	14.3%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	14.3%	100.0%
	件数	1	0	0	5	0	1	7
運輸業	%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	100.0%
	件数	2	2	0	0	1	1	6
卸売業	%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	100.0%
	件数	1	2	1	1	1	0	6
小売業	%	74.3%	2.9%	5.7%	2.9%	8.6%	5.7%	100.0%
	件数	26	1	2	1	3	2	35
飲食・宿泊業	%	93.0%	0.0%	1.8%	0.0%	3.5%	1.8%	100.0%
	件数	53	0	1	0	2	1	57
不動産業	%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	0	1	0	0	0	1
その他サービス業	%	45.5%	9.1%	13.6%	18.2%	13.6%	0.0%	100.0%
	件数	10	2	3	4	3	0	22
5人以下	%	67.0%	3.0%	3.0%	10.0%	10.0%	7.0%	100.0%
	件数	67	3	3	10	10	7	100
6～20人	%	39.4%	15.2%	15.2%	12.1%	12.1%	6.1%	100.0%
	件数	13	5	5	4	4	2	33
21人～50人	%	64.7%	11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	0.0%	100.0%
	件数	11	2	1	2	1	0	17
51人以上	%	37.5%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
	件数	3	1	1	2	1	0	8

4. 市内外の取引先増加・減少等となった主な要因【複数回答】

市内外の取引先増加・減少等となった主な要因について尋ねたところ、【図表 9】の通り、増加の要因としては「新幹線開業にあわせた PR 等販促活動の効果」が 24.6%と最も多く、次いで「行政等のイベントのため」が 19.9%となった。一方、減少となった主な要因としては、「その他（取引金額や受注件数の減少など）」が 6.9%と最も多く、次いで「市外への顧客流出」が 4.4%となった。

【図表 9】



【図表 10】

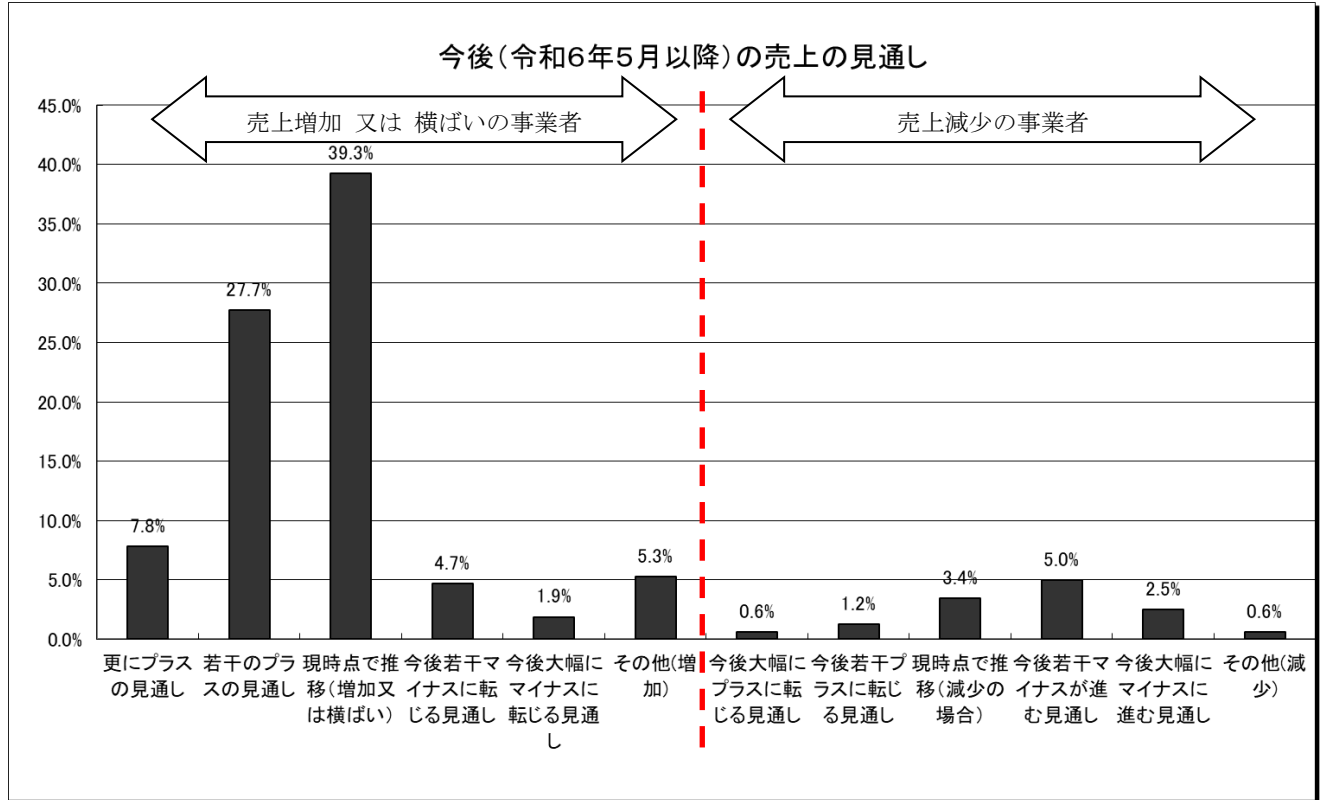
※複数回答の為、合計は100%にならない

		新幹線開業にあわせたPR等販促活動の効果	行政等のイベントのため	その他(増加)	新幹線開業にあわせた店舗改装の効果	その他(減少)	市外への顧客流出	市内競合他社への流出	合計
全体	%	24.6%	19.9%	7.2%	5.0%	6.9%	4.4%	3.1%	100.0%
	件数	79	64	23	16	22	14	10	321
建設業	%	0.0%	0.0%	7.9%	1.3%	10.5%	7.9%	5.3%	100.0%
	件数	0	0	6	1	8	6	4	76
製造業	%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	1	1	0	0	6	0	0	26
運輸業	%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%
	件数	0	1	3	0	0	2	0	12
卸売業	%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
	件数	1	0	2	1	1	1	0	11
小売業	%	39.0%	28.8%	3.4%	11.9%	1.7%	5.1%	3.4%	100.0%
	件数	23	17	2	7	1	3	2	59
飲食・宿泊業	%	61.5%	50.0%	6.4%	7.7%	1.3%	0.0%	2.6%	100.0%
	件数	48	39	5	6	1	0	2	78
不動産業	%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	1	0	0	0	0	0	8
その他サービス業	%	11.8%	9.8%	9.8%	2.0%	9.8%	3.9%	3.9%	100.0%
	件数	6	5	5	1	5	2	2	51
5人以下	%	30.3%	26.1%	5.3%	4.3%	6.9%	5.3%	3.2%	100.0%
	件数	57	49	10	8	13	10	6	188
6～20人	%	15.2%	8.9%	10.1%	3.8%	6.3%	2.5%	3.8%	100.0%
	件数	12	7	8	3	5	2	3	79
21人～50人	%	22.2%	16.7%	8.3%	8.3%	5.6%	5.6%	0.0%	100.0%
	件数	8	6	3	3	2	2	0	36
51人以上	%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	5.6%	100.0%
	件数	2	2	2	2	2	0	1	18

5. 今後（令和6年5月以降）の売上の見通し

今後（令和6年5月以降）の売上の見通しについて尋ねたところ、【図表11】の通り、売上増加又は横ばいの事業者においては、「現時点で推移（増加又は横ばい）」が39.3%と最も多く、次いで「若干のプラスの見通し」が27.7%となった。一方、売上減少の事業者においては、「今後若干マイナスが進む見通し」が5.0%と最も多く、次いで「現時点で推移」の3.4%となった。

【図表11】



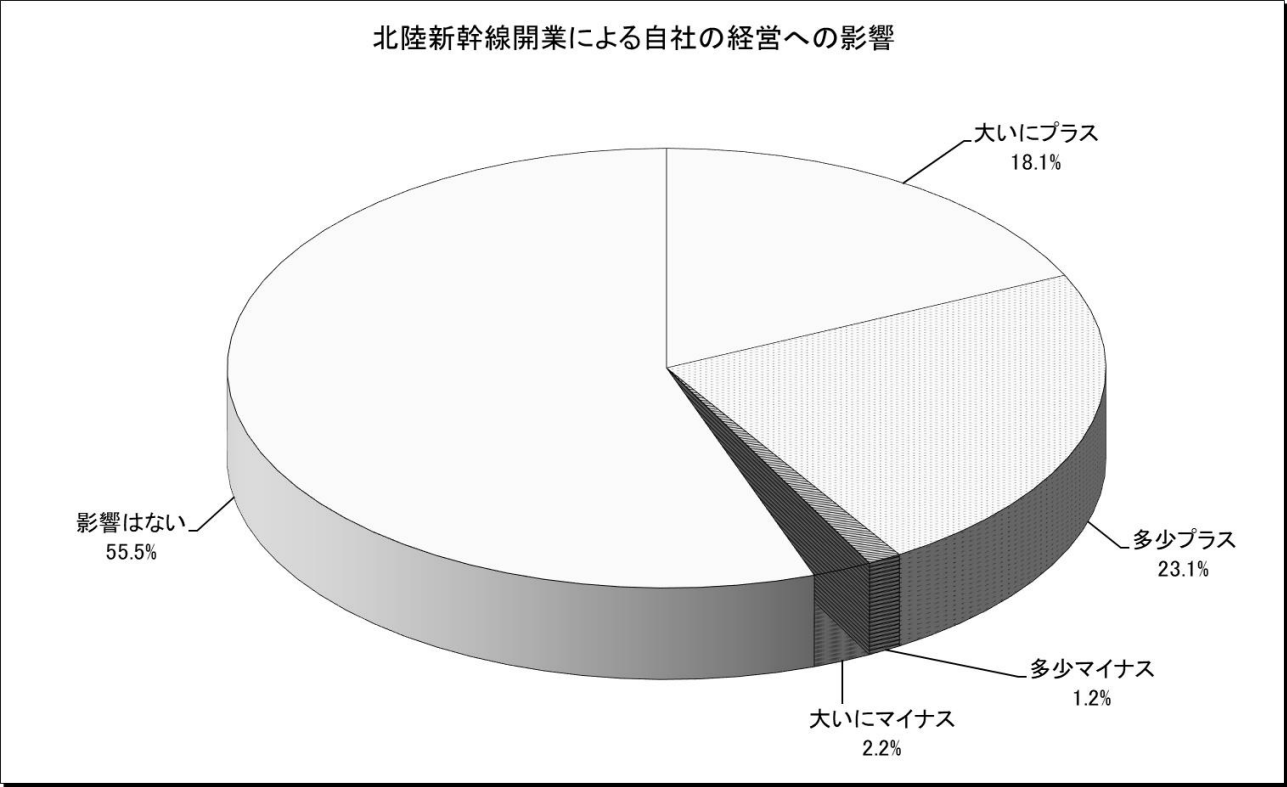
【図表12】

		更にプラスの見通し	若干のプラスの見通し	現時点で推移(増加又は横ばい)	今後若干マイナスに転じる見通し	今後大幅にマイナスに転じる見通し	その他(増加)	今後大幅にプラスに転じる見通し	今後若干プラスに転じる見通し	現時点で推移(減少の場合)	今後若干マイナスが進む見通し	今後大幅にマイナスに進む見通し	その他(減少)	合計
全体	%	7.8%	27.7%	39.3%	4.7%	1.9%	5.3%	0.6%	1.2%	3.4%	5.0%	2.5%	0.6%	100.0%
	件数	25	89	126	15	6	17	2	4	11	16	8	2	321
建設業	%	1.3%	7.9%	46.1%	10.5%	1.3%	10.5%	0.0%	2.6%	3.9%	7.9%	7.9%	0.0%	100.0%
	件数	1	6	35	8	1	8	0	2	3	6	6	0	76
製造業	%	0.0%	7.7%	50.0%	3.8%	3.8%	11.5%	0.0%	0.0%	7.7%	11.5%	0.0%	3.8%	100.0%
	件数	0	2	13	1	1	3	0	0	2	3	0	1	26
運輸業	%	8.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%
	件数	1	4	4	0	0	1	1	0	0	0	1	0	12
卸売業	%	9.1%	18.2%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	1	2	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	11
小売業	%	13.6%	28.8%	40.7%	1.7%	0.0%	5.1%	1.7%	1.7%	1.7%	3.4%	1.7%	0.0%	100.0%
	件数	8	17	24	1	0	3	1	1	1	2	1	0	59
飲食・宿泊業	%	15.4%	55.1%	15.4%	3.8%	3.8%	2.6%	0.0%	0.0%	1.3%	2.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	12	43	12	3	3	2	0	0	1	2	0	0	78
不動産業	%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	0	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
その他サービス業	%	3.9%	27.5%	51.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	5.9%	3.9%	0.0%	2.0%	100.0%
	件数	2	14	26	1	1	0	0	1	3	2	0	1	51
5人以下	%	9.0%	30.3%	36.7%	4.3%	1.1%	4.3%	1.1%	1.6%	3.2%	4.3%	3.2%	1.1%	100.0%
	件数	17	57	69	8	2	8	2	3	6	8	6	2	188
6～20人	%	6.3%	21.5%	41.8%	6.3%	2.5%	8.9%	0.0%	1.3%	6.3%	5.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	5	17	33	5	2	7	0	1	5	4	0	0	79
21人～50人	%	8.3%	27.8%	41.7%	5.6%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	2.8%	0.0%	100.0%
	件数	3	10	15	2	2	1	0	0	0	2	1	0	36
51人以上	%	0.0%	27.8%	50.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%	100.0%
	件数	0	5	9	0	0	1	0	0	0	2	1	0	18

6. 自社の経営への影響

北陸新幹線敦賀開業による自社の経営への影響について尋ねたところ、【図表13】の通り「影響はない」が55.5%で過半数を占め、「多少プラス」が23.1%、「大いにプラス」は18.1%となった。ただし、業種によって、プラスの影響とマイナスの影響の差が大きく異なっている。

【図表13】



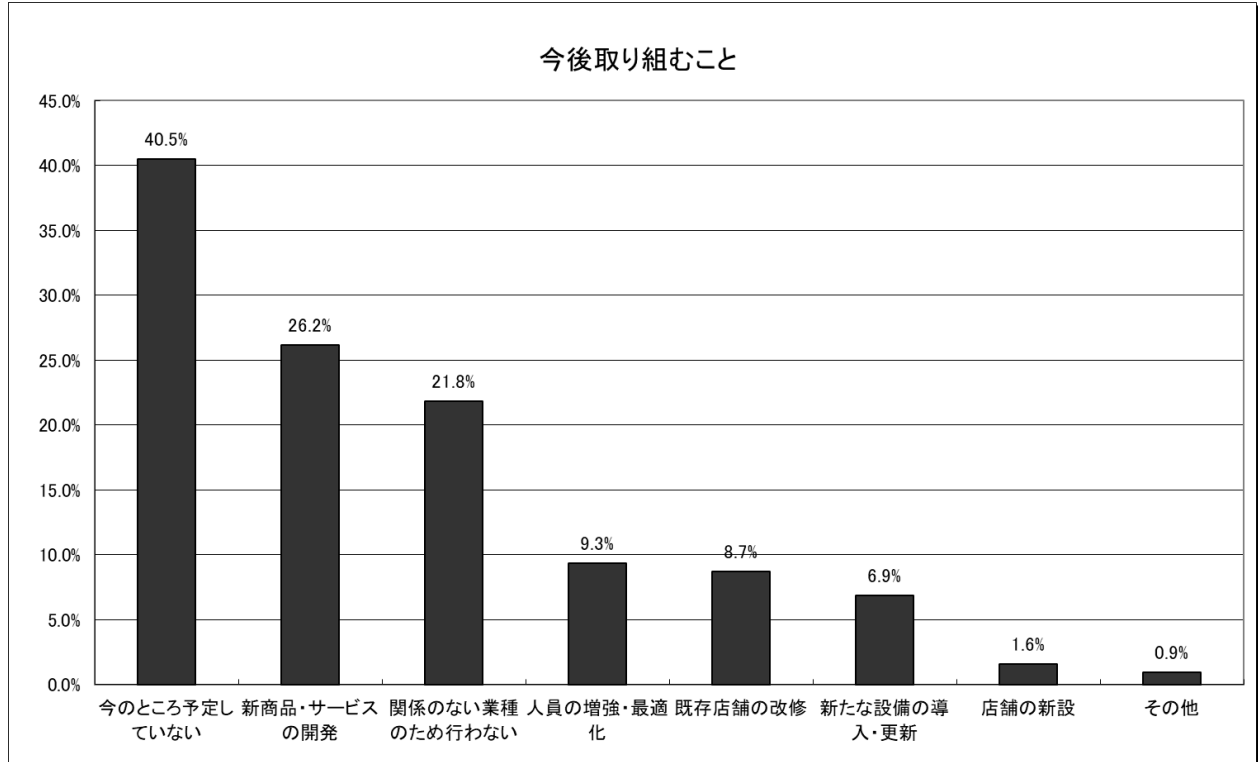
【図表14】

		大いにプラス	多少プラス	多少マイナス	大いにマイナス	影響はない	合計
全体	%	18.1%	23.1%	1.2%	2.2%	55.5%	100.0%
	件数	58	74	4	7	178	321
建設業	%	1.3%	6.6%	0.0%	5.3%	86.8%	100.0%
	件数	1	5	0	4	66	76
製造業	%	0.0%	11.5%	3.8%	0.0%	84.6%	100.0%
	件数	0	3	1	0	22	26
運輸業	%	0.0%	25.0%	0.0%	8.3%	66.7%	100.0%
	件数	0	3	0	1	8	12
卸売業	%	0.0%	45.5%	0.0%	0.0%	54.5%	100.0%
	件数	0	5	0	0	6	11
小売業	%	30.5%	27.1%	0.0%	1.7%	40.7%	100.0%
	件数	18	16	0	1	24	59
飲食・宿泊業	%	47.4%	29.5%	3.8%	0.0%	19.2%	100.0%
	件数	37	23	3	0	15	78
不動産業	%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	87.5%	100.0%
	件数	0	1	0	0	7	8
その他サービス業	%	3.9%	35.3%	0.0%	2.0%	58.8%	100.0%
	件数	2	18	0	1	30	51
5人以下	%	23.9%	20.7%	1.6%	3.2%	50.5%	100.0%
	件数	45	39	3	6	95	188
6～20人	%	10.1%	22.8%	0.0%	0.0%	67.1%	100.0%
	件数	8	18	0	0	53	79
21人～50人	%	8.3%	36.1%	0.0%	2.8%	52.8%	100.0%
	件数	3	13	0	1	19	36
51人以上	%	11.1%	22.2%	5.6%	0.0%	61.1%	100.0%
	件数	2	4	1	0	11	18

7. 今後取り組むこと【複数回答】

北陸新幹線敦賀開業により今後取り組むことについて尋ねたところ、【図表15】の通り「今のところ予定していない」が40.5%と最も多く、次いで「新商品・サービスの開発」が26.2%となった。ただし、業種によって、取り組む内容が大きく異なっている。

【図表15】



【図表16】

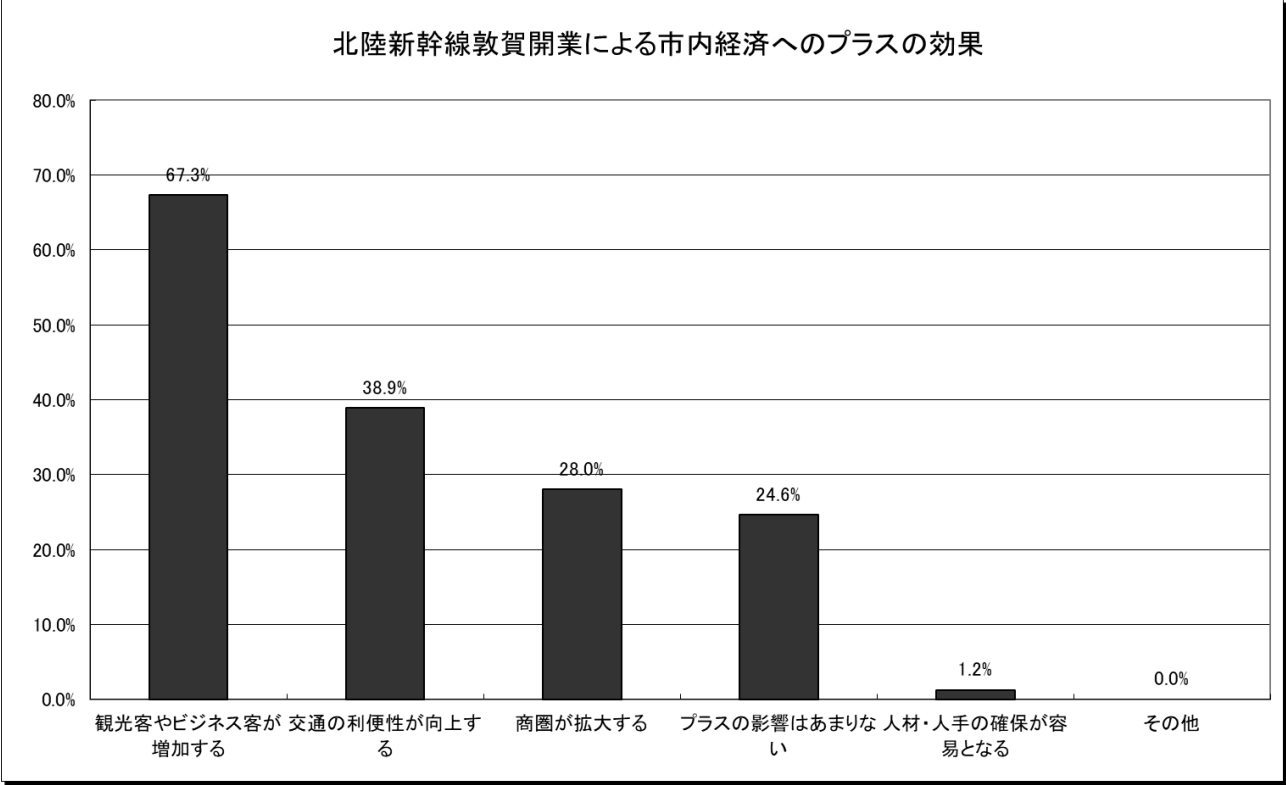
※複数回答の為、合計は100%にならない

		今のところ予定していない	新商品・サービスの開発	関係のない業種のため行わない	人員の増強・最適化	既存店舗の改修	新たな設備の導入・更新	店舗の新設	その他	合計
全体	%	40.5%	26.2%	21.8%	9.3%	8.7%	6.9%	1.6%	0.9%	100.0%
	件数	130	84	70	30	28	22	5	3	321
建設業	%	56.6%	2.6%	35.5%	2.6%	1.3%	2.6%	2.6%	0.0%	100.0%
	件数	43	2	27	2	1	2	2	0	76
製造業	%	46.2%	0.0%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%
	件数	12	0	12	0	0	0	0	1	26
運輸業	%	33.3%	0.0%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	4	0	7	1	0	0	0	0	12
卸売業	%	27.3%	27.3%	45.5%	9.1%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	3	3	5	1	1	2	0	0	11
小売業	%	37.3%	47.5%	10.2%	6.8%	10.2%	15.3%	0.0%	1.7%	100.0%
	件数	22	28	6	4	6	9	0	1	59
飲食・宿泊業	%	26.9%	53.8%	0.0%	14.1%	20.5%	6.4%	2.6%	1.3%	100.0%
	件数	21	42	0	11	16	5	2	1	78
不動産業	%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	4	1	1	1	1	1	0	0	8
その他サービス業	%	41.2%	15.7%	23.5%	19.6%	5.9%	5.9%	2.0%	0.0%	100.0%
	件数	21	8	12	10	3	3	1	0	51
5人以下	%	44.1%	32.4%	14.4%	5.9%	8.5%	6.4%	2.1%	0.5%	100.0%
	件数	83	61	27	11	16	12	4	1	188
6～20人	%	38.0%	16.5%	30.4%	12.7%	7.6%	5.1%	1.3%	1.3%	100.0%
	件数	30	13	24	10	6	4	1	1	79
21人～50人	%	36.1%	16.7%	25.0%	22.2%	8.3%	11.1%	0.0%	2.8%	100.0%
	件数	13	6	9	8	3	4	0	1	36
51人以上	%	22.2%	22.2%	55.6%	5.6%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	4	4	10	1	3	2	0	0	18

8. 市内経済へのプラスの効果【複数回答】

北陸新幹線敦賀開業による市内経済へのプラスの効果について尋ねたところ、【図表 1 7】の通り「観光客やビジネス客が増加する」が 67.3%と最も多く、次いで「交通の利便性が向上する」が 38.9%となった。

【図表 1 7】



【図表 1 8】

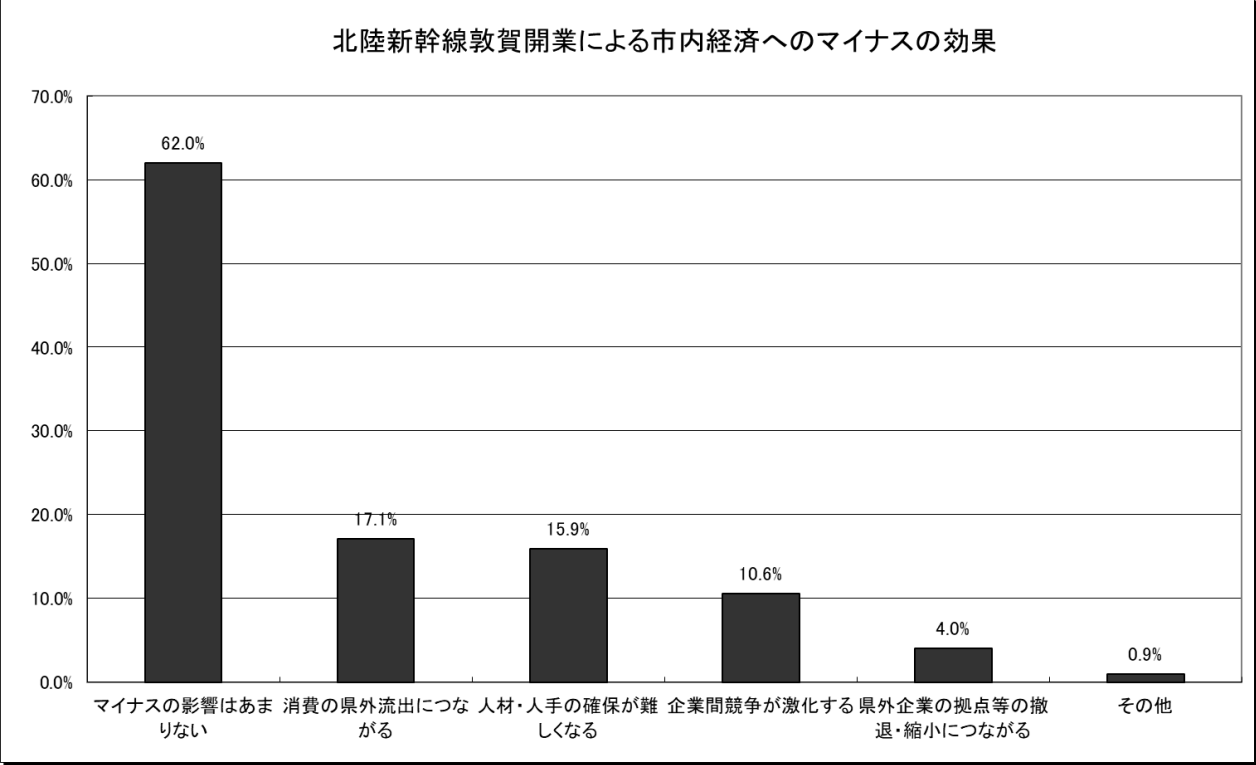
※複数回答の為、合計は 100%にならない

		観光客や ビジネス客が 増加する	交通の利 便性が向上 する	商圏が拡大 する	プラスの影 響はあまり ない	人材・人 手の確保が 容易となる	その他	合計
全体	%	67.3%	38.9%	28.0%	24.6%	1.2%	0.0%	100.0%
	件数	216	125	90	79	4	0	321
建設業	%	53.9%	30.3%	10.5%	31.6%	1.3%	0.0%	100.0%
	件数	41	23	8	24	1	0	76
製造業	%	65.4%	34.6%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	17	9	4	6	0	0	26
運輸業	%	63.6%	36.4%	27.3%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	7	4	3	4	0	0	12
卸売業	%	72.7%	27.3%	27.3%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	8	3	3	4	0	0	11
小売業	%	69.5%	44.1%	33.9%	25.4%	3.4%	0.0%	100.0%
	件数	41	26	20	15	2	0	59
飲食・宿泊業	%	84.6%	51.3%	48.7%	14.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	66	40	38	11	0	0	78
不動産業	%	50.0%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	4	4	1	1	0	0	8
その他サービス業	%	62.7%	31.4%	25.5%	27.5%	2.0%	0.0%	100.0%
	件数	32	16	13	14	1	0	51
5人以下	%	68.6%	41.5%	31.4%	23.9%	1.6%	0.0%	100.0%
	件数	129	78	59	45	3	0	188
6～20人	%	62.0%	31.6%	21.5%	27.8%	1.3%	0.0%	100.0%
	件数	49	25	17	22	1	0	79
21人～50人	%	75.0%	38.9%	30.6%	19.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	27	14	11	7	0	0	36
51人以上	%	61.1%	44.4%	16.7%	27.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	11	8	3	5	0	0	18

9. 市内経済へのマイナスの効果【複数回答】

北陸新幹線敦賀開業による市内経済へのマイナスの効果について尋ねたところ、【図表 1 9】の通り「マイナスの影響はあまりない」が 62.0%と最も多く、次いで「消費の県外流出につながる」が 17.1%となった。

【図表 1 9】



【図表 2 0】

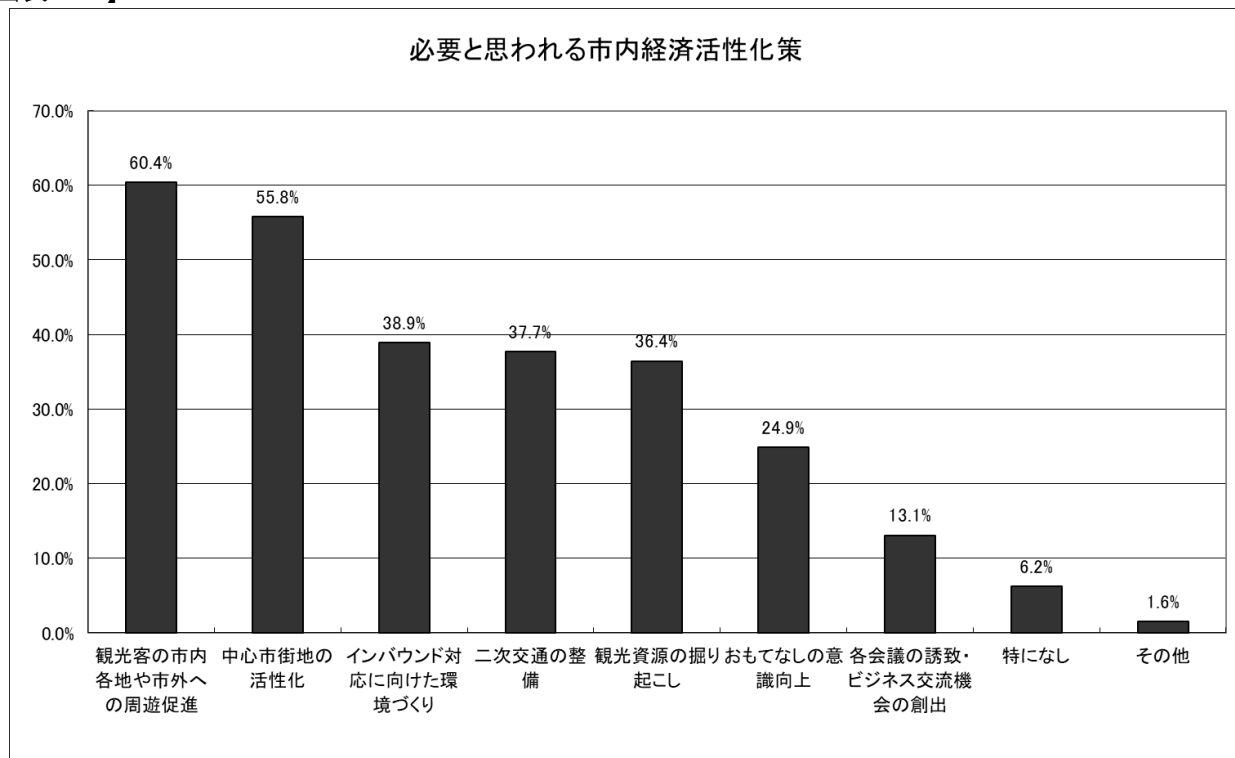
※複数回答の為、合計は 100%にならない

		マイナスの影響はあまりない	消費の県外流出につながる	人材・人手の確保が難しくなる	企業間競争が激化する	県外企業の拠点等の撤退・縮小につながる	その他	合計
全体	%	62.0%	17.1%	15.9%	10.6%	4.0%	0.9%	100.0%
	件数	199	55	51	34	13	3	321
建設業	%	53.9%	14.5%	21.1%	14.5%	5.3%	1.3%	100.0%
	件数	41	11	16	11	4	1	76
製造業	%	57.7%	19.2%	15.4%	7.7%	3.8%	3.8%	100.0%
	件数	15	5	4	2	1	1	26
運輸業	%	72.7%	27.3%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	8	3	4	1	0	0	12
卸売業	%	18.2%	45.5%	36.4%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
	件数	2	5	4	1	1	0	11
小売業	%	67.8%	22.0%	10.2%	11.9%	3.4%	0.0%	100.0%
	件数	40	13	6	7	2	0	59
飲食・宿泊業	%	75.6%	9.0%	14.1%	3.8%	2.6%	0.0%	100.0%
	件数	59	7	11	3	2	0	78
不動産業	%	37.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	3	1	2	2	0	0	8
その他サービス業	%	60.8%	19.6%	7.8%	13.7%	5.9%	2.0%	100.0%
	件数	31	10	4	7	3	1	51
5人以下	%	65.4%	17.0%	12.2%	9.6%	4.8%	1.6%	100.0%
	件数	123	32	23	18	9	3	188
6～20人	%	55.7%	19.0%	19.0%	15.2%	2.5%	0.0%	100.0%
	件数	44	15	15	12	2	0	79
21人～50人	%	61.1%	13.9%	22.2%	5.6%	5.6%	0.0%	100.0%
	件数	22	5	8	2	2	0	36
51人以上	%	55.6%	16.7%	27.8%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	10	3	5	2	0	0	18

10. 必要と思われる市内経済活性化策【複数回答】

北陸新幹線敦賀開業により必要と思われる市内経済活性化策について尋ねたところ、【図表21】の通り「観光客の市内各地や市外への周遊促進」が60.4%と最も多く、次いで「中心市街地の活性化」が55.8%、「インバウンド対応に向けた環境づくり」が38.9%と続いた。

【図表21】



【図表22】

※複数回答の為、合計は100%にならない

		観光客の 市内各地 や市外へ の周遊促 進	中心市街 地の活性 化	インバウ ンド対応 に向けた 環境づく り	二次交通 の整備	観光資源 の掘り起 こし	おもてな しの意識 向上	各会議の 誘致・ビ ジネス交 流機会の 創出	特になし	その他	合計
全体	%	60.4%	55.8%	38.9%	37.7%	36.4%	24.9%	13.1%	6.2%	1.6%	100.0%
	件数	194	179	125	121	117	80	42	20	5	321
建設業	%	46.1%	59.2%	19.7%	34.2%	32.9%	19.7%	6.6%	5.3%	1.3%	100.0%
	件数	35	45	15	26	25	15	5	4	1	76
製造業	%	57.7%	57.7%	30.8%	42.3%	42.3%	38.5%	11.5%	0.0%	3.8%	100.0%
	件数	15	15	8	11	11	10	3	0	1	26
運輸業	%	63.6%	45.5%	63.6%	45.5%	54.5%	36.4%	27.3%	36.4%	0.0%	100.0%
	件数	7	5	7	5	6	4	3	4	0	12
卸売業	%	63.6%	54.5%	36.4%	36.4%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	件数	7	6	4	4	4	4	0	0	0	11
小売業	%	62.7%	66.1%	42.4%	37.3%	45.8%	16.9%	15.3%	5.1%	1.7%	100.0%
	件数	37	39	25	22	27	10	9	3	1	59
飲食・宿泊業	%	79.5%	51.3%	60.3%	32.1%	24.4%	24.4%	12.8%	3.8%	1.3%	100.0%
	件数	62	40	47	25	19	19	10	3	1	78
不動産業	%	62.5%	50.0%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	100.0%
	件数	5	4	3	2	1	1	0	1	1	8
その他サービス業	%	51.0%	49.0%	31.4%	51.0%	47.1%	33.3%	23.5%	9.8%	0.0%	100.0%
	件数	26	25	16	26	24	17	12	5	0	51
5人以下	%	58.5%	52.1%	38.8%	31.4%	31.4%	23.9%	13.8%	7.4%	1.1%	100.0%
	件数	110	98	73	59	59	45	26	14	2	188
6～20人	%	55.7%	57.0%	39.2%	45.6%	36.7%	20.3%	10.1%	5.1%	2.5%	100.0%
	件数	44	45	31	36	29	16	8	4	2	79
21人～50人	%	69.4%	69.4%	41.7%	52.8%	58.3%	41.7%	13.9%	5.6%	0.0%	100.0%
	件数	25	25	15	19	21	15	5	2	0	36
51人以上	%	83.3%	61.1%	33.3%	38.9%	44.4%	22.2%	16.7%	0.0%	5.6%	100.0%
	件数	15	11	6	7	8	4	3	0	1	18

1 1. 商工会議所等支援機関や行政に対する意見・要望等

北陸新幹線敦賀開業の受け皿づくりをはじめとした地域活性化策について、商工会議所等支援機関や行政に対するご意見やご要望等を伺ったところ、業種毎に様々な回答を得られた。

(飲食・宿泊業)

- 国道 8 号沿いの本町 1・2 丁目および白銀町の無料駐車場を無くすことで、観光客等が歩いて心地良い空間づくりを創出し、氣比神宮への流れを作ることで商店街活性化に活かすべき。現在の違法駐車含め景観が最悪。田舎丸出しだと思う。
- 野坂山、黒河川、金ヶ崎トンネル、鉄道、みなと、中池見湿地など自然を大切に体験などができる観光を中心に少しずつ実施すればよいと思う。また 1,500 円前後で地元の食材を食べられるランチ店があれば良いと思う。
- 駅前や駅周辺のみで留まることのないように、地域全体の盛り上がりが必要。
- 観光地が駅から離れているため、周遊バスの定期的運行、レンタルサイクルの充実(若者向け)が必要。また、在来線乗り場と新幹線乗り場の往来をもっと楽にし、利便性を向上させることが必要。
- もっと遊べる施設(遊園地、水族館)等大規模なものを作る。観光客に行くところがないとよく言われる。赤レンガ、ムゼウムだけでは飽きてしまう。
- 首都圏や沿線地域の企業とのマッチング。
- 市内中心部だけではなく、地域全体への観光客誘致に頑張ってもらいたい。
- 人が集まるような場所(大型施設など)ができると良いと思う。観光する場所がないので、観光客に行くところがないとよく言われる。
- 想定以上に新幹線の影響があると思う。これからも敦賀の PR を続けて頂きたい。
- ウォーキングコースをもう少しイベントありのような感じにするなど、観光客に周遊してもらう施策を行ってほしい。
- 嶺南の観光の見どころを、県外、特に関東に向けて発信する。
- 新幹線が開業したことにより、建設工事に従事していた人がいなくなり売上が減少したので、早急に小浜ルートでも米原ルートでもどちらでも良いので、延伸関連工事を始めて欲しい。
- 敦賀駅は今のところ終着駅となっている為、敦賀にて嶺南地域の観光情報やお土産が豊富に手に入る場所の確保をしてもらいたい。そうすることによって福井県全体が活性化されるのではないかと思います。

(小売業)

- 各商店街の活性化のためにお力や補助金、アイデアなどをお願いしたい。会議所や行政などと一緒に考えて取り組んでいきたい。また、商店街全体として有志(やる気のある方のみ、強制ではなく)が集まり、行政や会議所の皆さんと地域活性化を考えたらどうかと思う。各商店街だけで考えるには無理が出てきている(高齢化や商店街会員にはならない等が理由)。点と点ではなく、駅を降りてからの流れを作って欲しい。
- まずは乗り換え時に 1 本ずらしても駅や近くに行くような施策(イベントなど)を、数値目標をもってやってほしい。また、乗り換えの人でも立ち寄りたくなる飲食店が駅構内に必要だと思う。
- 北陸新幹線敦賀開業し、駅周辺は人が増えていることは実感している。また、新幹線だけではなく車で来られる方も増えている。飲食店や土産物店等は大いにプラスしていると感じるが、地元の人が車を駐車する駅西口の立体駐車場などはすぐに満車になり、駐車場に入るため長い間空くまで待っている方もいる。駅周辺の駐車場を可能な限り増やして欲しい。
- 新幹線に関係なく、市内に活気を感じられるようにすることが重要。

(卸売業)

- 大型ショッピングモールの誘致による誘客力強化。
- 宿泊施設・飲食店舗の不足が懸念されているので、嶺南全域での受け皿づくりが必要。また、旅行会社等への県外来客 PR による誘客や、新幹線沿線の他の地域との連携強化・地元観光資源の PR 強化（地元が思っているほど認知されていない）
- 県外からの観光客に敦賀の名所・お土産・おいしいもの・特産品など質問されても中々答えにくい。市民一人一人が分かるように、市民にまずは色々な情報を周知しておくことも重要。観光案内所へ行けば分かる、ネットで探せば分かるも大切ですが、地元の人とのつながりを接点として、市民全体が敦賀市の観光サポーターになれるように地道に活動すると良いと思う。

(運輸業)

- 1 度訪れた方が何度も訪れたいような街づくりが必要。商店街がもっと活気づくようになれば良いと思う。
- 現時点で、嶺南地域の新幹線開業効果は敦賀市の一人勝ち状態。敦賀以西の商工会議所や行政と連携を深め、観光客・ビジネス客を「面」で呼び込む施策に期待する。
- 駅西通りがイベント等で通行止めとなることで、公共交通（路線バス、コミュニティバス）が迂回となり、利用客の利便性が損なわれている。駅西ロータリーは車が混雑し、接触事故をはじめ事故が多発しているので、対策が必要。
- 今後、小浜などへの延伸に向けて早期着工を期待する。

(その他サービス業)

- 敦賀駅から観光地等への交通手段の整備、案内の充実。
- HP 等を通じて、地域活性化等についての施策等や議論の場を定期的に配信・発信して欲しい。
- 商店街の新陳代謝を促進するため、現行よりもう一步踏み込んだ対策が必要。
- 今からが本番。今起こっている問題（課題）を迅速に改善していくことの継続が必要。
- 開業に伴い観光地・企業への往来が増え、発展に繋がれば良いと感じる。
- 北陸新幹線の効果を持続させることが大事だと思うので、観光客の市内各地や市外への周遊促進などの取り組みを頑張ってほしい。
- 999（スリーナイン）のモニュメントの写真を撮っている方が、平日も多く見受けられ、良いと思う。
- 玄関口となる敦賀駅前商店街の活性化（代替わり、新規出店、企業の公募など）。
- 商店街アーケードに季節による飾り付けをしたり、氣比神宮のイメージアップを図る等が必要。

(不動産業)

- 駅西口の駐車場不足について、もっと対策をしてほしい。
- 駅前商店街の活性化及び駅に向かって左側区域開発からの本町商店街～神楽商店街の活性化。また、東口⇄西口の通路問題や東口～国道 8 号線に繋がる道路整備。
- 敦賀駅から氣比神宮の間に集客を目的とした公共施設を建設して、氣比神宮に来られる客に港までの道のりを作ってほしい。
- 敦賀に観光に来て一日中遊べる、または観光できる場所を早く作る。開業熱が冷め出してからでは PR が大変だと思う。

(建設業)

- 市外からの事業者の事業参入で競合相手が増えている。できるだけ市内業者を使う様に指導してほしい。
- 新幹線開業関連工事により、一時的に売上が伸びたが、今後の見通しが立たないため、公共工事に対する予算の確保と公共工事発注件数の維持（増加）への働きかけを期待する。
- 駅周辺での駐車場が足りないのでは？
- 手頃な価格のお奨めしたいお土産があると良い。
- 市内全体で連携したイベント・サービス等の実施やイベント等の宣伝、PR の強化が必要。また、新幹線駅舎その周りの店舗の充実が必要だと思う。
- 「どこにもないもので充実感がある物」が必要だと思う。例えば、金ヶ崎緑地公園から金ヶ崎花見公園までをワイヤーでつなぎ、行きはリフトを利用し、帰りはスライダー等の乗り物を設置する。（日本一のもの）また、JR の線路跡地を利用し、乗り物を走らせる。
- 敦賀には博物館が一つあるが、これを拡充（充実）させる必要があると思う。
- 新幹線を見込んだ集客地域活性化をするのではなく、魅力ある街づくりをしていくべきでは？福井県は「ふく育」など子育てに力を入れているので、そういう部分をもっと充実させた方が良いのでは？
- コロナによる影響が経済的に尾を引いている状態が否めないため、新幹線開業を機に新たなビジネス展開における補助、支援の拡大を望む。（新たなビジネスを始めるにあたって最初の資金の確保が難しいため）
- 商店街の発展、サッカー場の設置（敦賀には専用の場所がないため）による市外からのスポーツ団体の誘客。
- 全国チェーン店等の積極的誘致、駅周辺のシャッター街の撤去・退去、名産品の創出並びに営業・広報活動が必要だと思う。
- 観光施設の建設による集客力の強化。
- 観光客の増加により、原子力関連作業員の宿泊施設が圧迫され、宿泊施設が遠方になり通勤に影響が出ないように、施策・支援を期待する。

(製造業)

- リピーターを獲得できる施策に期待する。
- JR への要望になるかもしれないが、「敦賀駅」での切符購入場所が不便。担当者が 1 名の対応等、敦賀駅のサービス体制の不足が目立つ。また、敦賀駅東口駐車場の出入りが不便。
- 短期的でなく長期的な視野で取り組むべき。
- まだまだ商店街にシャッターが多く、観光客の方に悪い印象を与えかねない。
- 北陸地区にない核となる大規模イベント施設やテーマパークなど、全国やインバウンドを呼び込める施設を行政と連携しながら誘致してもらいたい。
- 小規模事業者への補助強化による商店・飲食店の活性化。また、地方特有の車社会を意識した駐車場の拡充や、大型商業施設の誘致。
- 場当たりでなく、長期的な展望で取り組むことが大事と思う。

【調査票】



第1回 北陸新幹線敦賀開業による商業動向調査表

敦賀商工会議所
新幹線延伸対策委員会

去る3月16日（土）に、北陸新幹線敦賀開業となりましたが、当委員会では、市内事業者における波及効果・商業動向等について、今後の事業運営の参考にすべく本調査を実施します。

今回は、開業直後の令和6年3月～4月の売上等についてお尋ねしますので、何卒ご協力の程よろしく
【アンケート回答は、WEBでも回答可能です！】
【↓アンケート回答は、WEBでも回答可能です！】
<https://forms.gle/JPTy99Rb3z1v1o4SA>



<回答フォームQRコード>

事業所名：

貴事業所の業種・従業員数について（該当する箇所に、☒ を付けて下さい）

業種：☐建設業 ☐製造業 ☐運輸業 ☐卸売業 ☐小売業 ☐飲食・宿泊業 ☐不動産業 ☐その他サービス業

従業員：☐5人以下 ☐6～20人 ☐21～50人 ☐51人以上

※本社が敦賀市内ではない場合は、当該店舗・工場・事務所の従業員数に☒して下さい。

1) 貴事業所では、北陸新幹線敦賀開業後、対前年同時期（令和5年3月～4月分）に比べ売上はどれくらい変動しましたか？（該当する箇所に、☒ を付けて下さい）

増加又は横ばいの場合	減少の場合
<input type="checkbox"/> 100%以上増加	<input type="checkbox"/> 20%未満の減少
<input type="checkbox"/> 80%～100%未満の増加	<input type="checkbox"/> 20%～50%未満の減少
<input type="checkbox"/> 50%～80%未満の増加	<input type="checkbox"/> 50%～80%未満の減少
<input type="checkbox"/> 20%～50%未満の増加	<input type="checkbox"/> 80%～100%未満の減少
<input type="checkbox"/> 20%未満の増加	<input type="checkbox"/> 100%以上減少
<input type="checkbox"/> ほぼ横ばい	

2) 1) となった主な理由について教えて下さい。（該当する箇所に、☒ を付けて下さい）

1) で「増加又は横ばいの場合」で回答された方	1) で「減少の場合」に回答された方
<input type="checkbox"/> 市外客（市外取引業者）の増加	<input type="checkbox"/> 市外客（市外取引業者）の減少
<input type="checkbox"/> 市内客（市内取引業者）の増加	<input type="checkbox"/> 市内客（市内取引業者）の減少
<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

3) 2) となった要因について、当てはまるもの全てに、☒ を付けて下さい。 【※複数回答】

1) で「増加又は横ばいの場合」で回答された方	1) で「減少の場合」に回答された方
<input type="checkbox"/> 新幹線開業にあわせたPR等販促活動の効果	<input type="checkbox"/> 市外への顧客流出
<input type="checkbox"/> 新幹線開業にあわせた店舗改装の効果	<input type="checkbox"/> 市内競合他社への流出
<input type="checkbox"/> 行政等のイベントのため	<input type="checkbox"/> その他（ ）
<input type="checkbox"/> その他（ ）	

4) 今後（令和6年5月以降）の売上の見通しについて教えて下さい。（該当する箇所に、☒ を付けて下さい）

1) で「増加又は横ばいの場合」で回答された方	1) で「減少の場合」に回答された方
<input type="checkbox"/> 更にプラスの見通し	<input type="checkbox"/> 今後大幅にプラスに転じる見通し
<input type="checkbox"/> 若干のプラスの見通し	<input type="checkbox"/> 今後若干プラスに転じる見通し
<input type="checkbox"/> 現時点で推移	<input type="checkbox"/> 現時点で推移
<input type="checkbox"/> 今後若干マイナスに転じる見通し	<input type="checkbox"/> 今後若干マイナスが進む見通し
<input type="checkbox"/> 今後大幅にマイナスに転じる見通し	<input type="checkbox"/> 今後大幅にマイナスに進む見通し
<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

5) 北陸新幹線敦賀開業による自社の経営への影響について、当てはまるものを一つ選び、☐ を付けて下さい。

☐ 大いにプラス ☐ 多少プラス ☐ 多少マイナス ☐ 大いにマイナス ☐ 影響はない

6) 北陸新幹線敦賀開業により今後取り組むことについて、当てはまるもの全てに、☐ を付けて下さい。
[※複数回答]

☐ 店舗の新設 ☐ 既存店舗の改修 ☐ 新たな設備の導入・更新
☐ 新商品・サービスの開発 ☐ 人員の増強・最適化 ☐ 今のところ予定していない
☐ 関係のない業種のため行わない ☐ その他 ()

7) 北陸新幹線敦賀開業による市内経済へのプラスの効果について、当てはまるもの全てに、☐ を付けて下さい。
[※複数回答]

☐ 観光客やビジネス客が増加する ☐ 交通の利便性が向上する
☐ 商圏が拡大する ☐ 人材・人手の確保が容易となる
☐ プラスの影響はあまりない ☐ その他 ()

8) 北陸新幹線敦賀開業による市内経済へのマイナスの効果について、当てはまるもの全てに、☐ を付けて下さい。
[※複数回答]

☐ 消費の県外流出につながる ☐ 人材・人手の確保が難しくなる
☐ 県外企業の拠点等の撤退・縮小につながる ☐ 企業間競争が激化する
☐ マイナスの影響はあまりない ☐ その他 ()

9) 北陸新幹線敦賀開業による市内経済活性化策について、必要と思われるもの全てに、☐ を付けて下さい。
[※複数回答]

☐ 観光客の市内各地や市外への周遊促進 ☐ 観光資源の掘り起こし
☐ 二次交通の整備 ☐ 中心市街地の活性化
☐ インバウンド対応に向けた環境づくり ☐ 各会議の誘致・ビジネス交流機会の創出
☐ おもてなしの意識向上 ☐ 特になし
☐ その他 ()

10) 北陸新幹線敦賀開業の受け皿づくりをはじめとした地域活性化等について、商工会議所や行政に対し、期待する施策や支援策のご意見・ご要望があればお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。大変恐縮ですが、**5月14日(火)**までに
同封の返信封筒(郵送でご案内があった方のみ)もしくは、**FAX【24-1311】・WEB**にて
ご返信をお願い致します。

《お問合せ先》

敦賀商工会議所 新幹線延伸対策委員会 担当：川端・高谷・勝田

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目1-4

TEL: 0770-22-2611 FAX: 0770-24-1311

市内駅前（４社）宿泊動向調査

◎調査対象期間：新幹線敦賀開業日～大型連休（ゴールデンウィーク）の期間
【同期間の①コロナ禍前、②開業１年前、③開業後】

◎調査ホテル：①ホテルグランビナリオTSURUGA、②敦賀マンテンホテル駅前、
③ホテルルートイン敦賀駅前、④東横イン敦賀駅前

調査期間	客室数	ホテル稼働率
①2018/3/17～2018/5/6 【コロナ禍前】	309	92.80%
②2023/3/18～2023/5/7 【新幹線開業１年前】	625	79.63%
③2024/3/16～2024/5/6 【新幹線開業後】	625	88.92%

